

親子で天体観測



夜空を見上げてみよう

時期：1月
オリオン座

冬を代表する星座・オリオン座は、世界一の狩人・巨人オリオンの姿。オリオンは海神ポセイドンの息子であり、それはそれは類まれな美男子だったそうです。

オリオン座の目印は3つの2等星が並んだ「三つ星」で、その周りを1等星2つと2等星2つが四角く囲います。古代の人たちはこの星の並びを見て「カメ」「雄鶏の足」「つづみ」など、様々な形に見立てていました。皆さんはどんな姿を想像しますか？

オリオンの右肩に輝く1等星「ベテルギウス」は年老いて不安定になった星で、いつ「超新星爆発」してもおかしくないと考えられています。左足にある1等星「リゲル」の青白い輝きと、その色の違いを見比べてください。

オリオンのベルトにあたる「三つ星」のすぐ下には、同じように星が3つ並んでいて「小三つ星」と呼ばれます。そこには「オリオン大星雲」と呼ばれるガスが密集した領域があり、続々と星の赤ちゃんが誕生しています。暗い夜空なら肉眼でも確認出来ます。是非、探してみてください。

★ 日立シビックセンター 科学館
櫻村 佳彦



天文現象

- 1月16日(木) 満月
- 1月24日(金) 下弦の月
- 1月31日(金) 新月

ワンポイントアドバイス

1月中旬、21:00の頃、冬の星座たちを先導して南の空に輝きます。

日立シビックセンター天球劇場の上映案内

- ★ドーム映像番組「ノーマン・ザ・スノーマン～北の国のオーロラ」 3月16日(日)までの上映
 - ★「星と宇宙を楽しむプラネタリウム」 毎日14:30より上映中
 - ★スターウォッチング「すばるをみよう！」 1月18日(土) 18:00～19:00(新都市広場)
- [問い合わせ] ☎0294(24)7731 <http://www.civic.jp>



日立シビックセンター科学館よりプラネタリウム入場券をペア2組にプレゼント。
21日必着で茨城朝日宛てハガキで応募を。